

河野四郎《春の庭》



三上寛朝《春の庭》



## Painters



今から150年前の1874年4月、パリでは第一回印象派展が開催されました。その時の日本は改元間もない明治7年にあたります。

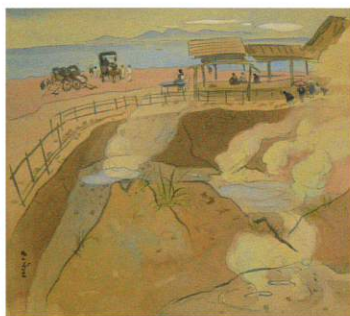
日本近代美術の礎を築いたのは江戸時代の終盤に生まれた人たちですが、今回取りあげる1874(明治7)年生まれの画家たちは、明治の後半から昭和戦前戦後の時期に活躍した、いわば近代の屋台骨を支えた人々です。

当ミュージアムのコレクションでは、三宅克巳(1874-1954)、中澤弘光(1874-1964)、小室翠雲(1874-1945)、池上秀畝(1874-1944)、満谷国四郎(1874-1936)、鹿子木孟郎(1874-1941)、そして和田英作(1874-1959)が該当します。いずれの画家たちも、近世江戸文化の名残を体験しながらも、新たな時代を切り拓き美術の振興に影響を与えた人々で、指導者としても尽力しました。

今日、これらの画家たちは忘れ去られつつありますが、一生涯を芸術に捧げた実力派の画家がこれほど多く生まれた年も珍しいことです。生誕150周年の記念の年に、いぶし銀ともいえる作品の数々を是非ご堪能ください。



河野四郎《春の庭》



中澤弘光《八幡地獄》



和田英作《松島》



池上秀畝《猿蓑》



小室翠雲《松林旭陽図 双鹿》

### ■友の会入会のお誘い

お申し込みの日から1年間、何度でもご鑑賞いただけます。小冊子は展覧会ごとに1冊進呈。お一人様年会費2千円。ご入会、ご継続時に好きなポストカードを1枚進呈します。

### ■次回展覧会予告

「開館3周年記念 サイトウミュージアム・ピース！」  
 2025年3月7日(金)ー7月21日(月・祝)

### ■会期中のイベント(入館チケットが必要です)

◎学藝員によるミュージアム・トーク

2024年11月17日(日)、

2025年1月11日(土)

いずれも午後2時から約30分、事前申込不要。

### ◎学藝員によるスライド・トーク

展示室にてよもやま話に花を咲かせます。

2024年12月8日(日)⑬近代絵画の繊細さと可愛さと

2025年2月8日(土)⑭博物館概論その2 建築・施設と機能

いずれも午後2時から約40分、事前申込不要。

詳しくは当ミュージアムのウェブサイトをご覧ください。